



熱い思いをタイトルに

学校長 村越 新

50年目の扇小学校は、とても良いスタートを切ることができました。どの学年も、落ち着いて学習に取り組み始めています。保護者の皆様のご理解あってのことと思っています。ありがとうございます。

さて、各学年の学年だよりには、担当教職員の熱い思いが込められています。その思いを紹介します。



【1年生】 ひまわり

「太陽に向かって伸びていく向日葵のように、素敵な人になってほしい」

【2年生】 にっこにこ

「一年間、子供たちに笑顔で過ごしてほしい」

【3年生】 アドベンチャー

「いろいろなことに思い切って挑戦し、多くのことを経験してほしい」

【4年生】 GO 4 IT

「何事にも挑戦し、あきらめずに突き進んでほしい」

【5年生】 ツキイチ

「つながり きくばり いつでも チャレンジ の頭文字」

【6年生】 跳ベ!

「扇の字を作っている『羽』をつけて、大きく飛躍してほしい」

【おうぎ】 おうぎ

「学校がこの学級を大切に、この学級にいることを誇りに思ってもらいたい」

子供たちにはこのタイトルを合言葉のように胸に刻んで、一年間生活してもらいたいものです。

肩くんで仲良く

一年生の朝の教室には「**一年生お助け隊**」がいてくれます。もちろん、最高学年である六年生です。そのマニュアルの一部を紹介します。

① 朝の支度の手伝い

- ・ランドセルの中の物を引き出しに入れる
- ・持ち物を決められた場所にセットする
などなど

② チャレンジタイムの時間

- ・自分たちで選んだ本の読み聞かせをする
- ・じゃんけん大会をする
などなど



このマニュアルにはありませんが、**掃除**も教えてくれています。見本を見せたり、道具の使い方を教えてあげたり。正に「手取り足取り」です。『**肩組んで仲良く勉強しよう**』を、最高学年と入って来たばかりの一年生が見せてくれている毎朝です。

朝のあいさつ

生活委員会の子が、毎日門の前に立って、**あいさつ運動**をしてくれています。元気なあいさつの声が、響く時間が始まりました。

先日は、生徒指導担当から、全校に向けて次のような話がありました。

元気にあいさつすることで、四月の**いいスタート**が切れます。元気に声を出すだけで、体も気分も**すっきり**します。お互いにたくさんあいさつをすることで、元気よく学校生活を送ることができるようになります。

元気のよいあいさつを、登校、下校しているときに会う、**学校のために**働いてくれている人にもしましょう。**登下校ボランティアさん**、**交通指導員さん**、**近所の人**、**横断歩道に立ってくれている保護者の方**たちに、です。たくさんの人に支えられて、扇小学校の学校生活が成り立っています。

おはようございます、さようなら、ありがとうございます。必ずあいさつをしましょう。



朝の元気なあいさつは、その子についてのいろんなことを教えてくれます。「**健康**であること」「**明るい気持ち**で登校してきたこと」「**相手を思いやる気持ち**があること」「**明るい会話が多い家庭**であること」「**普段から**あいさつを自然にしていること」などなど。

気持ちのよいあいさつができる子に育ってほしいものです。